

令和6年度

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた国語科の授業づくり講座 実施要項

1 目的

主体的・対話的で深い学びに対する理解を深めるとともに、PISA型読解力の視点による「発問の精選」や「言語活動の充実」を軸とした授業づくりの研修を行い、実践的な指導力の向上を図る。

2 期日 令和6年9月27日（金）

3 会場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

時 間	内 容
9:30～9:50	受付・諸連絡 ※受付場所 第3棟 2階321研修室
9:50～10:00	開 会 321研修室
10:00～12:00	講義・演習「PISA型読解力の視点による授業づくり」Ⅱ 明治学院大学 教授 中村 敦雄
13:00～15:45	演習・協議「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業構想」Ⅱ 第2パソコン研修室 ・学習指導案の検討
15:45～16:00	閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 国語編」 平成30年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 国語】」

令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

※上記の2つにおいては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

- 演習・協議で使用する現代文教材を含む教科書（「羅生門」「山月記」のいずれかを選択）

(2) 事前課題

- アンケート調査への回答
 - ア 様式等
 - ・事前に送付する様式
 - イ 提出方法
 - ・8月23日（金）必着
 - ・Emailアドレスで下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付
※件名を「専門中高国語－アンケート」とし、本文には所属と氏名を入力する。
 - ウ その他
 - ・Emailアドレスの事前送付
※アンケートの様式について連絡するので、7月8日（月）までに下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付する。
※件名を「専門高国語－課題請求」とし、本文には所属と氏名を入力する。

(3) その他

- 上履き
- 食費 400円（受付時に現金で納入）
 - ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

- ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報
 - ・ユーザーアカウント (FCS メールアドレス) 及びパスワード情報

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 教員研修チーム 国語科担当
TEL 024-572-4183
Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp